



インドメタシン**1%**配合パップ剤

**ニューボロンテ1%**

経皮吸収型消炎鎮痛冷感パップ剤

第2類医薬品

関節部位にも密着フィット  
剥がれにくいす型パップ剤

全方向  
伸縮自在  
タイプ

**14枚入**

(7枚×2袋入) 1枚 14cm×10cm

肩こりに伴う  
肩の痛み

腱鞘炎

腰痛

関節痛

筋肉痛

捻挫

インドメタシン1%配合パップ剤

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

経皮吸収型  
消炎鎮痛冷感パップ剤

ニューボランテ1%

14枚入 (7枚×2袋入)  
1枚 14cm×10cm

第2類医薬品

## 使用上の注意

### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

- 次の人は使用しないでください  
(1) 本剤又は本剤の成分により過敏症状(例えば発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人。  
(2) ぜんそくを起こしたことがある人。(3) 15歳未満の小児。
- 次の部位には使用しないでください  
(1) 目の周囲、粘膜等。(2) 湿疹、かぶれ、傷口。  
(3) みずむし・たむし等または化膿している患部。
- 連続して2週間以上使用しないでください

### 相談すること

- 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください  
(1) 医師の治療を受けている人。  
(2) 妊婦または妊娠していると思われる人。  
(3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

| 関係部位 | 症 状                       |
|------|---------------------------|
| 皮 膚  | 発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、熱感、乾燥感 |

- 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

発売元  
**日邦薬品工業株式会社**  
東京都渋谷区代々木3-46-16

製造販売元  
**東光薬品工業株式会社**  
東京都足立区新田2-16-23

製造  
番号

使用  
期限



## 特 徴

- インドメタシン配合で、痛みのもとに優れた効果を発揮します。
- うす型でかさばらず、関節部位にもピタッとフィットします。
- 微香性なので、湿布剤独特の気になるニオイを抑えています。

### 成分・分量

膏体100g中(1枚あたり膏体量7g)  
インドメタシン.....1.0g  
添加物として、D-メントール、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、ポリアクリル酸部分中和物、D-ソルビトール、グリセリン、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、ケイ酸アルミン酸Mg、カルメロースナトリウム、エドト酸Na水和物、チオ硫酸Na水和物、N-メチル-2-ピロリドン、酒石酸を含有します。

### 効能・効果

腰痛、関節痛、腱鞘炎(手・首首の痛み)、肘の痛み(テニス肘等)、筋肉痛、打撲、ねんざ、肩こりに伴う肩の痛み

### 用法・用量

- プラスチックフィルムをはがし、1日2回を限度として患部に貼付してください。
- 15歳未満の小児は使用しないでください。
- <用法・用量に関連する注意>  
(1) 本剤は、痛みやはれ等の原因になっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用してください。
- (2) 定められた用法・用量をお守りください。
- (3) 汗をかいたり、患部がぬれている時は、よく拭き取ってから使用してください。
- (4) 皮膚の弱い人は、使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の薄片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用してください。

### 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) 品質保持のため、未使用分は袋に入れ、開口部のファスナーを閉めて保管してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

お問い合わせ先  
日邦薬品工業株式会社 お客様相談室  
03-3370-7174  
9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先  
(独)医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

